

医療・介護事業リスクマネジメント研修

～施設全体のリスク管理体制構築へ向けて～

概要

事業所・施設経営におけるトータルなリスク管理体制構築のポイントを学びます。医療・介護事業における経営リスクを、対応すべきリスクの特性ごとに体系的に整理した上で、仕組みによるリスク管理の方法を解説します。組織の役割・権限・責任の付与と組織横断プロジェクトの運営の関係を整備し、現場で起こりうるリスク情報を、責任者や管理者に報告するマネジメントの具体策を提示します。さらに、現場から報告されたリスクについて、責任者や管理者がどう判断すればよいかを事例とともに解説します。

対象

法人経営者、施設運営責任者

研修時間

6時間

カリキュラム例

内容	形式
リスクマネジメントの基礎(講義) ・福祉現場におけるリスク ・地域福祉という観点で考えるリスク ・事業所の責任を考える(実例による学習) ・リスクマネジメントが機能する組織マネジメント ・リスクマネジメント委員会の役割と運営方法 ・事故発生メカニズムと要因分析手法 ・ヒューマンエラーの類型(人はなぜミスをするのか) ・ルール違反が生じる理由 (理論的背景をもとに現場職員の認識を解説) 組織的解決の方法 ・管理者が学ぶべき「現場へのリスク認識力浸透の方法」 ・事故を防止するための仕組みづくり ・管理者が現場に働きかけるリスクコミュニケーションのポイント ・緊急時対応と危機管理 ・現場職員がみずから行動できる危機管理体制のつくり方	講義
緊急対策会議模擬演習 (緊急時に管理者が行う指示・判断の模擬演習) ・模擬演習のガイダンス(演習の進め方) ・想定情報の付与(発生した緊急事態の状況を付与) ・緊急対策会議の開催(1時間) ・会議内容の発表と講評 ・演習の振り返り ・グループ討議 ・平常時から取り組むべきポイントの整理 危機発生時における管理者の役割 自組織の危機管理体制を考える ・発表と講評 ・質疑応答	演習